

令和 7 年 7 月 25 日

広大生が母校の高校を訪問し広報活動を行う
「工学部キャンパスサポーター」事業を実施

工学部の 2～4 年次の学生が、夏季休業中の帰省を利用して母校の高校を訪問し、工学部の広報を行う事業「工学部キャンパスサポーター」。

本事業は学部の広報活動に加え、学生の教育（母校・先生方への感謝、後輩への工学部 PR、社会経験）も目的としています。

昨年度から当該事業を開始し、今年度は、第 2 期生 18 人を工学部キャンパスサポーターとして任命しました。

キャンパスサポーターの活動は、高校時代の担任や進路指導の先生、後輩の高校生に対して、大学生活の様子を話しながら工学部の PR を行うことです。大学事務局から派遣学生の母校へ趣旨の説明を行い、承諾を得られた後は、学生自らが母校に連絡し、日時を決めて訪問します。

昨年度は 15 人がキャンパスサポーターとして母校を訪問しました。母校の生徒や先生からは「直接、大学生から学生生活や研究活動など日常の様子を聞く機会がないので、とても興味深い内容であった」や「広島大学は遠方の大学であるため情報が入らないので、説明をしてくれて助かる」との反響がありました。

2 期生 18 人は、今後「工学部キャンパスサポーター」として広報活動を行っていきます。



< 母校で活動するキャンパスサポーター
(昨年度) >

【お問い合わせ先】工学系総括支援室
学士課程担当 末次
TEL:082-424-7524 FAX:082-422-7039

